

第4回 岡田式健康法研究会のご報告



開催日：平成 24 年 9 月 8 日 (土)～9 日 (日) 於：仙台国際センター

ご寄付頂きました皆様へ

拝啓 長かった夏もようやく終わり、本格的な秋の気配を感じる季節になりました。

このたびは、第 4 回岡田式健康法研究会のためにご寄付を賜り、誠にありがとうございました。おかげ様で、杜の都仙台で、9 月 8 日、9 日の両日にわたって、シンポジウムと研究発表会を無事に行うことができました。心より感謝申し上げます。

8 日のシンポジウムは、元厚生労働省大臣で参議院副議長の尾辻秀久先生にもご出席を頂き、「統合医療による健康都市づくりー大震災からの真の復興をめざしてー」という題で、日本の統合医療をリードする先生方からご提言をいただきました。会場となった仙台国際センターの大ホールが、ほぼ満席となる大盛況でした。

9 日の研究発表会では、全国の療院の先生方やMOA健康科学センターの研究者から、岡田式健康法に関する最新の研究報告があり、活発な討論が行われました。研究が難しい分野ではありますが、科学的な調査が着実に進んでおり、一般の方たちにも安心して岡田式健康法を受けていただける仕組みが整いつつあります。

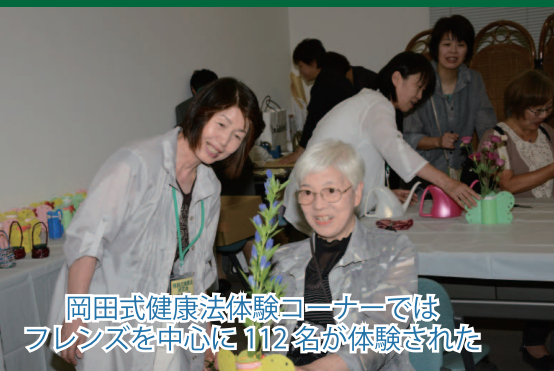
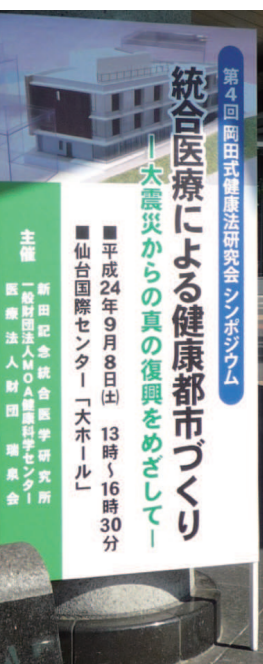
今後も人々の真の健康と幸せを願って、岡田式健康法の研究を続けてまいります。今回賜りましたご寄付に改めて感謝申し上げますとともに、今後もMOAの活動にご理解とご協力を何とぞよろしくお願い申し上げます。

敬具

平成 24 年 10 月吉日

主催者代表
一般財団法人MOA健康科学センター

理事長 鈴木 清志



岡田式健康法体験コーナーでは
フレンズを中心に 112 名が体験された



健康チェックコーナーでは
83 名が体験された

寄付金総額

4,935,609 円 (979 口)

※皆様から頂いたご寄付は、全額
運営費用として活用させて頂き
ました。ご協力ありがとうございました。

シンポジウム

による健康都市づくり 第4回 岡田式健康法研究会 シンポジウム
一大震災からの真の復興をめざしてー

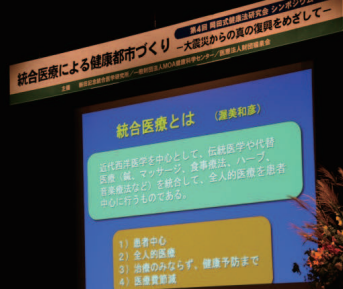
9月8日 大ホール

テーマ：「統合医療による健康都市づくり
ー大震災からの真の復興をめざしてー」



基調講演

久保千春病院長（九州大学病院）



開会挨拶 新田和男所長
(新田記念統合医学研究所)

医師32名、専門者6名
を含む約900名が参加

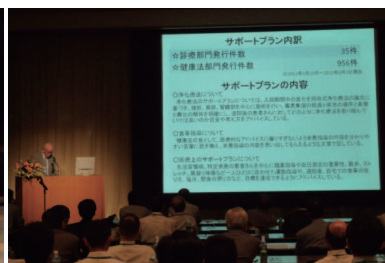


尾辻秀久参議院議員ご挨拶



本年は、統合医療をリードする先生方にご発表をお願いし、それぞれの立場から統合医療の推進と健康都市づくりに向かう道筋に関して、ご高見を頂戴することができました。統合医療の推進は、互いに支え合う地域コミュニティを草の根運動的に着実に拡充することが重要であると、口々にご発言

されました。また、そのコミュニティの一つとして健康生活ネットワークを推進するMOAは理想的であるとのお話を頂くなど、今後の活動に後押しを頂いたと感じる活気溢れる大会となりました。



2日目の専門者会議では、岡田式健康法の研究発表、相談シートやサポートプランを使用した療院・健康生活ネットワークの連携の具体例と課題、岡田式健康法の意義などが発表され、各分野の先生方から活発な討論が繰り広げられました。

東北療院



全国の医師12名が内覧 今後への期待を述べられていた

一般財団法人MOA健康科学センター

TEL：0557-86-0663

FAX：0557-86-0665

9月9日 大会議室 萩

専門者会議

医師27名、専門者5名
を含む約130名が参加



活発な討論が繰り広げられた

お知らせ

第4回岡田式健康法研究会の発表内容に関しましては、財団機関誌「21世紀の健康科学」（43・44合併号）において特集します。（来年2月発刊予定）

ご寄付頂いた皆様には機関誌を贈呈致しますので、**別紙申込書**にてお申し込み下さい。

（賛助会員の皆様には別途お届け致します。）